

平成29年9月20日

市政記者様

〇〇な障がい者の会  
会長 内田 勝也

## ユニバーサルマナーアワード2017受賞決定！！ —誰もが暮らしやすい街を目指した取り組みを評価—

佐賀県佐賀市で活動する市民活動団体「〇〇（マルマル）な障がい者の会」は、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会が主催、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省が後援する「ユニバーサルマナーアワード2017」において、障がいのある方に対する理解促進の取り組みを推進している団体として、**インクルージョン部門賞と審査員賞を受賞することが、本日発表されました。**発表内容は2枚目以降の資料をご覧ください。表彰式は、10月24日（火）、東京都新宿区の京王プラザホテルにて行われます。

### 【ユニバーサルマナーアワードとは】

高齢者や障がい者など多様な人の視点に立ち、心地よい取り組みを推進している企業・団体の取り組みを募り、優れた事例を多くの方に知っていただくことが、すべての人が安心して笑顔になれる社会の実現につながると考えられ、本年度から開催されています。

### 【受賞のポイント】

2012年からラジオ番組「エイブル・オン・ラジオ」（えびすFM）の放送を通じ、障がい者の視点での情報発信を継続していること、また、障がい者が意見交換や交流を行える場所づくり、車いすのまま乗ることができるノンステップバスの利用促進活動など、障がい者自身の要望や提案を反映した活動を展開していることが高く評価されました。

### 【受賞内容】 九州内での受賞は本会のみ！！

- ・インクルージョン部門賞  
障がい者や高齢者の声が計画段階から反映され実効性の高い取り組み
- ・審査員賞  
審査員3名がそれぞれの見地から特に優れている事例を一つずつ選出

### 【表彰式】

10月24日に開催される表彰式では、審査員賞の受賞団体として、佐賀での取り組みを全国に向けてプレゼンテーションを行います。



誰もが暮らしやすい街  
佐賀を目指して！！

### 【問い合わせ先】

〇〇な障がい者の会 内田 勝也（電話： ）  
※仕事の都合上、17時15分以降にご連絡ください。

# こんにちは！

## 私たちは〇〇な障がい者の会です。

私たち〇〇な障がい者の会は、「誰もが暮らしやすい街佐賀を目指して!!」をスローガンに、障がいのある立場からの情報発信や、障がいのある人が意見交換や交流を行える場所づくり、ノンステップバスの利用促進活動などを行っています。

『〇〇な障がい者の会』の〇〇（マルマル）って??

がばいよか質問です!! 私たちの団体名にある「〇〇（マルマル）な」は、障がいの種類や程度に関係なく、みんなで一緒に活動を行いながら、誰もが暮らしやすい街をつくっていかうとの思いが込められています。現在も様々な障がいのある人が集まり、みんなで楽しく活動を行っています。

どんな活動を行っているの??

〇〇な障がい者の会は、主に3つの活動を行っています。



### 1 障がいのある立場からの情報発信

毎週月曜夜7時から、えびすFM（89.6MHz）にて、障がいのある立場から見た佐賀の街を語る「エイブル・オン・ラジオ」という番組を放送しています。



### 2 障がいのある人の意見交換や交流ができる場所づくり

障がいのある人やその家族などが集まり、みんなで交流や意見交換などを行いながら楽しいひと時を過ごしていただくイベントを定期的実施しています。



### 3 ノンステップバスの利用促進

ノンステップバスをもっと多くの人に利用してもらおうと、佐賀市交通局様と連携し、利用促進活動を行っています。



私たちの活動はホームページでも紹介しています！

<http://able-on-radio.webnode.jp/>

【問い合わせ】 [able\\_on\\_radio@yahoo.co.jp](mailto:able_on_radio@yahoo.co.jp)





2017年9月20日

一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会

後援：文部科学省・厚生労働省・経済産業省

## ユニバーサルマナーアワード 2017 受賞企業・団体を決定 ～高齢者や障害者にやさしい取り組みを表彰～

一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会は、高齢者や障害者など多様な人々に心地よい取り組みを推進している企業・団体を表彰する「ユニバーサルマナーアワード 2017」を開催し、19の企業・団体の受賞を決定しました。表彰式は10月24日（火）新宿・京王プラザホテルにて実施します。

### 1. ユニバーサルマナーとは

私たちの社会は、高齢者や障害者、LGBT、外国人など多様な人々で形成されています。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、一人ひとりが、多様な人と向き合うマインドを持ち、行動することがますます大切になっています。日本ユニバーサルマナー協会では、「ハード（環境・設備）は変えられなくても、ハード（人的対応）は変えられる」という考えから、「自分とは違う誰かの視点に立ち行動する」マインドとアクションを“ユニバーサルマナー”と名づけ、検定や研修、イベントの実施を通じて普及・啓発を行っています。2013年に開始したユニバーサルマナー検定の受講者は3万人を超え、400を超える企業・団体の研修に活用されています。

### 2. ユニバーサルマナーアワード 2017 とは

高齢者や障害者など多様な人の視点に立ち、心地よい取り組みを推進している企業・団体の取り組みを募り、優れた事例を多くの方に知っていただくことが、すべての人が安心して笑顔になれる社会の実現につながると考えました。このような想いのもと、ユニバーサルマナーアワード 2017 を初めて開催します。

42の企業・団体から寄せられた事例を「革新性」「継続性」「波及性」「実効性」の観点から審査し、すべての観点を一定の基準で満たしている19の企業・団体を選出しました。概要は以下のとおりです。

#### 【ユニバーサルマナーアワード 2017 概要】

- 「部門賞」（19の受賞企業・団体すべてが対象）：審査の4つの観点の中でも、特に高い評価を受けた部門ごとに表彰します。

イノベーション部門：新しい視点や、独自性の高い工夫が見られ、革新性に富む取り組み  
 サステナビリティ部門：長期間にわたり継続し、持続的な発展に向けた仕組みが特徴的な取り組み  
 インパクト部門：社会的なインパクトや積極的な对外発信の観点で波及性の高い取り組み  
 インクルージョン部門：障害者や高齢者等の声が計画段階から反映され、実効性の高い取り組み

➤ 「審査員賞」（3つの企業・団体が対象）：カ石委員、竹中委員、酒向委員がそれぞれの知見をふまえて1つずつ事例を選出しました。

➤ 「ウェブ投票グランプリ」（得票率最多の1企業・団体が対象）：下記ウェブサイト上で受賞企業・団体の取り組みを公開し、一般の皆さまに「共感する事例3つ」を選び、投票していただきます。

（投票期間：2017年9月20日～10月20日）※当日発表

ウェブサイト：<http://award.universal-manners.jp/award2017>

### 3. 受賞企業・団体 一覧

業界	企業名	所在地	部門賞
製造業	パナソニック株式会社	大阪府	イノベーション
	凸版印刷株式会社	東京都	インパクト
サービス業	株式会社アワーズ	和歌山県	インクルージョン
	株式会社京王プラザホテル	東京都	サステナビリティ
	株式会社西鶴	大阪府	インパクト
	株式会社プラス	愛知県	サステナビリティ
	一般社団法人きれいや総研	兵庫県	インクルージョン
小売業	株式会社丸井グループ	東京都	インパクト
	株式会社三越伊勢丹ホールディングス	東京都	サステナビリティ
	コドモフクひよこ屋	滋賀県	イノベーション
金融業	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	東京都	インパクト
	株式会社三井住友銀行	東京都	サステナビリティ
	太陽生命保険株式会社	東京都	イノベーション
	大同生命保険株式会社	東京都	インクルージョン
教育機関	学校法人上智学院	東京都	イノベーション
	株式会社武蔵境自動車教習所	東京都	サステナビリティ
行政・非営利団体	明石市	兵庫県	インパクト
	特定非営利活動法人施無畏	東京都	インクルージョン
	〇〇な障がい者の会	佐賀県	インクルージョン

## 4. 表彰式概要



日時：10月24日（火）13:00～16:00

会場：京王プラザホテル コンコードボールルームA  
東京都新宿区西新宿 2-2-1

定員：200名（参加無料）

後援：文部科学省・厚生労働省・経済産業省

### プログラム（予定）：

12:30 受付

13:00 オープニング

13:10 表彰：部門賞（19件）

13:40 表彰：審査員賞（3件）

13:55 表彰：ウェブ投票グランプリ（1件）

14:00 休憩

14:15 審査員賞受賞企業・団体によるプレゼンテーション

株式会社プラス

太陽生命保険株式会社

〇〇な障がい者の会

14:50 クロージング

15:00 交流会

16:00 終了

## 5. 審査員



**垣内 俊哉 (かきうち としや)**

一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 代表理事  
株式会社ミライロ 代表取締役社長  
日本財団パラリンピックサポートセンター 顧問  
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 アドバイザー



**カ石 寛夫 (ちからいし ひろお)**

特定非営利活動法人日本ホスピタリティ推進協会 特別顧問  
トーマス アンド チカライシ株式会社 代表取締役  
玉川大学経営学部大学院 客員教授



**竹中 ナミ (たけなか なみ)**

社会福祉法人プロップ・ステーション 理事長  
関西大学経済学部 客員教授  
財務省 財政制度等審議会委員



**酒向 正春 (さこう まさはる)**

大泉学園複合施設 ねりま健育会病院院長 ライフサポートねりま管理者  
デンマークオーフス大学病院 脳神経病態生理学研究所 客員教授

本プレスリリースに関するお問い合わせ

一般社団法人 日本ユニバーサルマナー協会

06-6195-4466 (広報担当：岸田)

[info@universal-manners.co.jp](mailto:info@universal-manners.co.jp)

大阪府大阪市淀川区西中島 3-8-15 EPO SHINOSAKA ビル 8F